

# 桐生西ロータリークラブ週報



2011-12年度RIテーマ

カルヤン・パネルジー RI会長 ころの中を見つめよう 博愛を広げるために

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777  
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi  
 会長 江原 利夫 広報活動委員長 阿左美 博 広報活動委員 井本 上穂・武井 善作  
 幹事 天沼 一夫 クラブ総務担当 森村 年勇 羽島 隆 (総務担当 IT-CLUB担当)

No. 1842

2012年2月28日発行

## 第1956例会 (2012・2・17) 報告

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
3. 来訪者紹介
4. 元米山奨学生アクラミ君ご挨拶
5. 米山奨学金贈呈
6. 会長報告

7. 幹事報告
8. 食 事
9. 委員会報告
10. 講 話 パストガバナー 清 章司君
11. 点 鐘
12. ロータリーソング 例会終了後例会運営委員会開催

### ◆ピジター

RI第2840地区パストガバナー (藤岡RC) 清 章司君  
 元米山奨学生 アクラミ・アリレザ君  
 米山奨学生 高 虹さん

### ◆元米山奨学生ご挨拶

2009年4月～2011年3月  
 米山奨学生  
 アクラミ・アリレザ君

皆様、お久しぶりです。2年間米山奨学生として大変お世話になりました。ここまで来れたのは皆様のお陰だと思って感謝しています。群大工学部でエンジンの研究をして、去年卒業しました。そして金沢大学大学院に合格しましたので、4月から金沢にいきます。今まで本当にありがとうございました。



### ◆米山奨学金贈呈

米山奨学生  
 高 虹さん

2月22日～3月14日迄、ご実家の都合により帰国される為、早めに3月分の米山奨学金を贈呈しました。そして3月で奨学期間が終了します。



### ◆会長報告

江原会長

1. 桐生5RC会長幹事会の報告を致します。  
 先ず、群馬大学工学部留学生交流会を4月28日(土)に開催することが決定致しました。  
 また、吉野沢仮設集会所建設の進捗状況等を視察する為、各クラブ会長幹事を中心として3月24～25日(土・日)に訪問することになりました。
2. 本日午後6時30分から、当会場で、第1回地区協議会実行委員会を行います。該当者の方は、ご出席

をお願い致します。

3. 明日18日(土)、米山奨学生終了式と歓送迎会が、高崎ビューホテルで行われ、今日おみえの高さんが出席されます。
4. 明後日19日(日)、疋田ガバナー年度の地区チーム研修セミナーが、桐生プリオパレスで開催されます。当クラブから矢野パストガバナーと次年度新地区補助金委員長の下井田秀一君が出席する予定です。
5. 23日のロータリー創立記念日の上毛新聞に、全クラブの東日本大震災復興支援事業が掲載される予定ですが、紙面の都合上、現地での活動に限った内容しか掲載できなくなった旨の報告とお詫びが、地区より届きました。投稿されたものは、ガバナー月信と地区ホームページで紹介されるそうです。

### ◆幹事報告 天沼幹事

- ◇本日例会終了後1Fにて例会運営委員会を行います。
- ◇次例会は2月28日(火)の桐生赤城RCとの合同夜間例会です。(点鐘 PM6:30、会場 桐生プリオパレス)
- ◇ハイライトよねやま143が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇日本紛争予防センターよりニュースレター他資料、中小企業基盤整備機構より「経営後継者研修のご案内」、以上のものが届いております。

### ◇例会変更のお知らせ

- 藤岡南RC 2/24,3/23 富岡かぶらRC 3/6,3/20(休)
- ◇クラブ会報が到着しています  
 桐生RC 2/13 桐生中央RC 2/9  
 桐生南RC 2/1 桐生赤城RC 1/31,2/7

### ◆食事メニュー

1250キロカロリー

厚揚げと豚肉のピリ辛煮、鶏団子と菜の花の味噌汁、白身魚の竜田揚げ～茸あんかけ～、白飯、香の物

### ◆委員会報告

#### □クラブ運営委員会

#### ◇出席報告

栗原出席担当

総数49名(免除者9名の内4名出席の為5名を除く)  
 出席率対象者44名、出席率対象者出席人数33名  
 欠席者11名(内前マイク2名) 出席率79.55%  
 前々例会修正出席率90.91% (最終欠席者4名)

□ 抛金委員会

◇ ニコニコBOX

お久しぶりです  
清章司パストガバナー講話ありがとうございます  
花房抛金委員  
パストガバナー・清君  
矢野君、江原君、金子君、根本君、  
星野君、栗原君、近藤君、奥村君  
武井様、人生を見つめ直す様な素晴らしい本をありがとうございました  
船戸君

◇ ローターリー財団

近藤R財団担当

清章司パストガバナー講話ありがとうございます  
星野君、天沼君、福島君、近藤君、奥村君  
清PGその節は大変お世話になりました  
根本君  
アクラミ・アリレザ君、金沢大学へ行っても遊びに来て下さい  
江原君  
須田地区協実行委員長さんご苦労様です  
家住君

◇ 米山BOX

奥村米山奨学担当

清章司パストガバナー講話ありがとうございます  
家住君、福島君、乾君  
高虹さん再見ザイシェン(さようなら)  
江原君

講 話



国際ロータリー第2840地区

パストガバナー

清 章 司 君  
(藤岡RC)

「ロータリー創立記念日  
に因んで」

本日は、百年以上も続いているロータリーの発祥と、どんな苦難の道を経て今日まで来たのかを辿って行きたいと思います。

1905年、ポール・ハリスがシカゴの街のデアボーン街ユニティービル711号室で3人の友人達と計らってロータリーを始めました。この711号室はエバンストンのR I本部に再現されて在ります。国際協議会に行った時に見学しましたが、本当に歴史の古さ、ロータリーの素晴らしさを感じました。

当時のシカゴは殺伐としていて、強い者が勝つという、違法の商行為が行われていました。それと同時にアメリカ社会は色々な人種が入って来て、何とかひと旗あげようという風潮があった時代でした。また、地方から出てきた人にとっては淋しさもありました。

ポール・ハリスはその様な状況を見て、何とかしなければいけないと思いました。そして友人を作りたいと思いました。それがロータリークラブの発端です。

1905年から20年位の間に、ロータリーでは色々な形が整っていきました。当初は友情や仕事を分け合うという内容のものでしたが、翌年の1906年には社会奉仕という概念が生まれました。ドナルド・カーターという特許弁護士のロータリアンが、シカゴの街に公衆便所を作ろうと提案しました。当時は百貨店と酒場がトイレを使わせていましたので、お客さんが来なくなると反対される等、出来るまでには相当な苦勞があった様ですが、これが最初の社会奉仕活動の現れとなりました。

そして、1920(大正9)年に日本で初めてのロータリークラブ・東京RCが世界で855番目にできました。大正時代には大阪・神戸・名古屋・京都くらいしか日本には在りませんでした。

1917年にロータリー財団の基礎が出来ました。この辺りにロータリーが形付けられた時代となります。

また、ロータリーは1914年から3度程、大きな試練に遭います。1つは第1次世界大戦、2つ目は世界大恐慌、3番目は第2次世界大戦です。

2番目の1930年から4or5年続いた世界大恐慌の時、倒産しかかったアルミ会社の再建をしたハーバード・テイラーというシニア・リーダーが、「四つのテスト」を提唱します。また、この時ロータリーは様々な奉仕活動を行っています。先ず、たくさんの若い失業者に対して援助を行いました。ただ、この苦境を通してロータリーが悟ったことは、物やお金を与える事ではなく、そういった奉仕活動を心の中に消えること無く植え付けて行かなければならない、そして私達がしてはならない事は、他者への奉仕という理想の一時停止をしてはいけない、という事でした。

3番目の試練となった第2次世界大戦の時、ドイツのロータリーは壊滅しております。その時のR I会長が、ヒトラーに「ロータリーというものは、国際紛争に介入して活動する団体でない。奉仕や人道的な活動を訓練する場である。」と話しますが、受け入れられず、ヨーロッパ全体でロータリーが壊滅する状態になっていきます。しかし、解散命令があっても、フランスやイタリア辺りでは、密かに会合を開いておりました。ある時、フランスで会合をしていた時、情報を得たドイツ将校が入って来ました。さてどうなる事かと固唾を呑んでいると、将校が「R I会長に敬意を表しに来た」と言って立ち去ったそうです。当時のR I会長はフランス人であったそうです。その将校も個人的にはロータリーを理解していましたが、国家戦略としては仕方がなかったという時代背景が伺えます。そして日本でも1940年から約9年間、R Iを脱退しますが、密かに会合は行っていました。

終戦2年後の1947年、ポール・ハリスは銃声の音が消えたのを見届けるかの様に78歳の生涯を閉じました。

1923年9月1日、日本では関東大震災が発生します。当時日本には東京RCしかありませんでしたが、世界中のRCから大きな援助が寄せられました。4日にはR Iから25,000ドルの寄付をすると電報が入りました。現在で換算すると11億円位になります。東京RCはそのお金で、東京・横浜の壊れた180以上の学校の復旧や学習資材、婦人科病院を十数箇、殉死した警察官家族への慰問金、孤児の為に「ロータリーの家」建設などに充てました。

この様に、東京RCの対応が非常に素早かったこと、そしてその使途が物を贈るばかりでなく、心を打つような事に使われたことに感じます。

今、私達はいろいろな事を行っているし、当時よりも幸せ感はあるのですが、奉仕というものを考えますと、なかなか行動に移せない現状にあると思います。

本日は雑駁ですが、ロータリーの歴史をお話しさせて頂きました。ご静聴ありがとうございました。

第1回 地区協議会実行委員会 開催

疋田ガバナー年度の地区協議会ホストクラブを受けて、2月17日(金)午後6時30分から、桐生プリオパレスにて、第1回実行委員会を開催しました。須田実行委員長始め、各部長、各委員長など13名が出席しました。協議会開催日の4月22日迄あと2月余り、大役を全うできる様、意見交換が行われました。



《次例会予告》

3月2日(金) 会員卓話

矢野亨パストガバナー「識字率向上月間に因んで」